



福島県立いわき海星高等学校

目指せ！ 海洋・船舶 水産・通信の スペシャリスト

- ※ 課外の実践
資格取得や進学のための勉強会、課外等を計画的、組織的に実施します。
- ※ 授業実践力の向上と校内研修の充実
アクティブラーニングなどを取り入れた授業改善や研究授業を実践し、教科指導力向上の校内研修を実施します。
- ※ キャリア教育の充実
各学年でのガイダンス機能を充実させながら、職場見学やインターンシップを実施します。
- ※ 進路指導の充実
外部講師活用をとおして進路意識の高揚をはかり、ミスマッチや離職率を少なくします。

今年度の目標Ⅰ 「基礎学力の向上と進路実現」

- 1 資格取得の向上
◎問題傾向を研究し試験対策を充実させ、難易度の高い資格取得を目指します。
- 2 教科指導力の向上
◎授業はチャイムとチャイムで実施し、生徒の実態に即した新しい授業展開を積極的に活用し、指導力向上を目指します。
- 3 進路意識の充実
◎学年毎の進路ガイダンス機能を充実させるとともに、早期の三者面談等を随時実施しながらきめ細やかな指導を実践し進路実現100%を目指します。

本校は、校是である「挑戦、創造、前進」のもと水産・海洋系のスペシャリストの育成ができる福島県唯一の専門高校です。
本校では、生徒の生命・安全を第一に考え、実践的な授業や資格取得、キャリア教育等に重点を置き、生徒の進路希望実現に向けて取り組んでいます。また地域と連携した取り組みをとおして、地域から信頼されるまた必要とされる学校を目指しています。
そのために今年度の目標Ⅰ・Ⅱ・Ⅲを努力目標として設定し、ビジョンの実現に向けて進めてまいります。今後とも保護者、地域の皆様のご支援とご協力をお願いいたします。



福島県立いわき海星高等学校長 松本 善法

スペシャリストの育成

- ☆挨拶の徹底
- ☆マナーの徹底
- ☆学校美化の徹底

- ※ 実習船の安全運航と服務倫理
福島丸での安全な実習に努めるとともに服務規律の遵守にも努めます。
- ※ 防災対策
防災訓練時に合わせ対策の改善や緊急メール（一斉連絡システム 連絡王）配信の構築に努めます。
- ※ 教育環境の整備
施設設備の充実に努めます。
- ※ 教師間連携
丁寧な対応と教師間連携を心がけて、生徒の安全確保に努めます。

今年度の目標Ⅱ 「健全な生徒の育成と地域との交流」

- 1 基本的生活習慣・態度の涵養
◎高校生らしい頭髪服装ができるよう徹底に努めます。ルールを遵守と公共心の向上に努めます。
- 2 情報発信の充実
学校の情報についてメディア等を活用し積極的に発信に努めます。特に年間ホームページを100回以上更新するように努めます。
- 3 イノベーション・コースト構想の推進
◎各学科で特色を活かし、関係機関との連携を図りながら人材育成に努めます。
- 4 支援への感謝
「感謝」の気持ちを忘れず、「絆」を大切にします。

- ※ 問題行動の未然防止
家庭、中学校、関係機関との連携を密にし、非行など問題行動の未然防止に努めます。
- ※ 交通安全指導の徹底
外部関係機関等を活用し、交通安全指導を徹底しながら自転車事故等の未然防止に努めます。
- ※ 学校と地域の交流の充実
水産クラブ、チーム「じゃんがら」、ボランティア同好会等の特別活動をとおして、地域行事への協力を積極的に推進します。
- ※ あいさつの励行
教員自ら生徒への「あいさつ」「声かけ」に努めます。

今年度の目標Ⅲ 「学校の安全対策と 教員の服務規律の保持」

- 1 災害等を想定した生徒の安全指導
◎危機管理マニュアルを周知徹底するとともに災害・火災等の避難訓練を年2回実施し、生徒への安全指導に努めます。
- 2 全教員での不祥事の根絶
◎コンプライアンスを意識し不祥事の未然防止に努めます。又風とおしの良い職場づくりにも努めます。
- 3 施設の有効利用
学習施設等、大切に使い、有効利用に努めます。

◎は重点努力目標です。

ご意見・ご要望をお寄せ下さい。 福島県立いわき海星高等学校 担当 総務部 安藤 信

〒970-0316 福島県いわき市小名浜下神白字館の腰153 TEL0246-54-3001 FAX 0246-54-7497 HP <https://iwakikaisei-h.fcs.ed.jp/>

